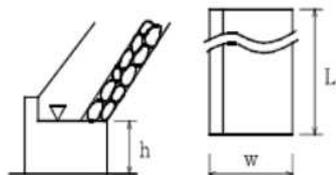
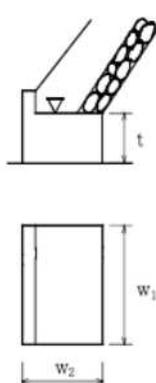
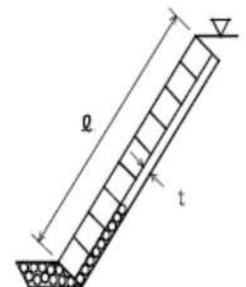


出来形管理基準及び規格値 第7編 河川海岸編

●：出来形管理図表を作成する。

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

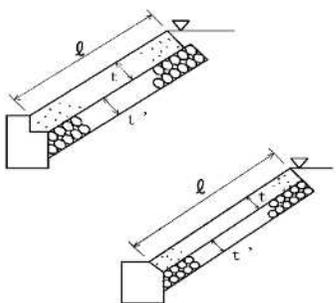
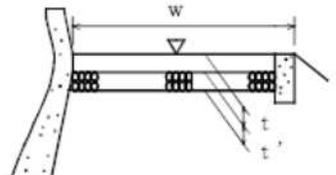
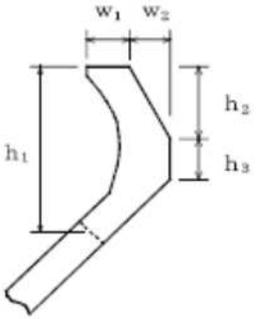
編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7	河川海岸編	1	5	5	場所打コンクリート工	基準高 ∇	● ± 30	施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。		7-1-5-5	
						幅 w	● -30				
						高さ h	● -30				
						延長 L	$\triangle -200$				
7	河川海岸編	1	5	6	海岸コンクリートブロック工	基準高 ∇	● ± 50	ブロック個数 40 個につき 1ヶ所の割で測定。基準高、延長は施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。		7-1-5-6	
						ブロック厚 t	● -20				
						ブロック縦幅 w_1 ブロック横幅 w_2	$\triangle -20$				
						延長 L	$\triangle -200$				
7	河川海岸編	1	6	4	海岸コンクリートブロック工	基準高 ∇	● ± 50	施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。 「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」の規定による測点の管理方法を用いることができる。		7-1-6-4	
						法長 l	$l < 5m$				$\triangle -100$
							$l \geq 5m$				$\triangle l \times (-2\%)$
						厚さ t	● -50				
						延長 L	$\triangle -200$				

出来形管理基準及び規格値 第7編 河川海岸編

●：出来形管理図表を作成する。

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	6 護岸 工	5		コンクリート被覆工	基準高 ▽	●±50	施工延長 40m（測点間隔 25mの場合は 50m）につき 1ヶ所、延長 40m（又は 50m）以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。 「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」の規定による測点の管理方法を用いることができる。		7-1-6-5	
						法長 ℓ	ℓ < 3m				△-50
							ℓ ≥ 3m				△-100
						厚さ t	t < 100				●-20
							t ≥ 100				●-30
						裏込材厚 t'	●-50				
						延長 L	△-200				
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	8 天端被 覆工	2		コンクリート被覆工	基準高 ▽	●±50	施工延長 40m（測点間隔 25mの場合は 50m）につき 1ヶ所、延長 40m（又は 50m）以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。		7-1-8-2	
						幅 w	△-50				
						厚さ t	●-10				
						基礎厚 t'	●-45				
						延長 L	△-200				
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	9 波返工	3		波返工	基準高 ▽	●±50	施工延長 40m（測点間隔 25mの場合は 50m）につき 1ヶ所、延長 40m（又は 50m）以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。		7-1-9-3	
						幅 w ₁ , w ₂	●-30				
						高さ h < 3m h ₁ , h ₂ , h ₃	●△-50				
						高さ h ≥ 3m h ₁ , h ₂ , h ₃	●△-100				
						延長 L	△-200				

出来形管理基準及び規格値 第7編 河川海岸編

●：出来形管理図表を作成する。

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

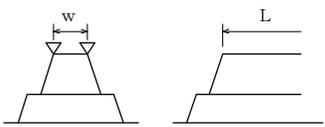
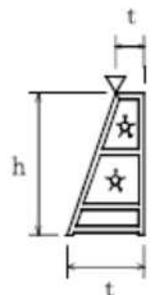
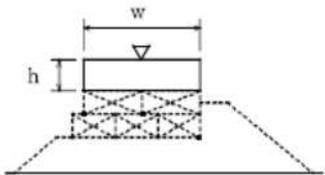
編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	2 突堤 ・ 人工 岬	4 突堤 基礎 工	4		捨石工	基	本 均 し	●△±50	施工延長 10mにつき、1 測点当たり 5 点以上測定。		7-2-4-4
						準	表 面 均 し	±100			
						高	荒均し 異形ブロック据付面 (乱積) の高さ	±500			
							異形ブロック据付面 (乱積) 以外の高さ	±300			
						▽	被覆均し 異形ブロック据付面 (乱積) の高さ	±500			
							異形ブロック据付面 (乱積) 以外の高さ	±300			
							法 長 l	●-100			
	天 端 幅 w_1	●△-100									
	天 端 延 長 L_1	△-200									
7 河川 海岸 編	2 突堤 ・ 人工 岬	4 突堤 基礎 工	5		吸出し防止工	幅 w	△-300	施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。		7-2-4-5	
						延 長 L	△-500				
7 河川 海岸 編	2 突堤 ・ 人工 岬	5 突堤 本体 工	2		捨石工	基	異形ブロック据付面 (乱積) の高さ	●±500	施工延長 10mにつき、1 測点当たり 5 点以上測定。		7-2-5-2
						準	異形ブロック据付面 (乱積) 以外の高さ	●±300			
						高	法 長 l	△-100			
							天 端 幅 w_1	△-100			
							天 端 延 長 L_1	△-200			

出来形管理基準及び規格値 第7編 河川海岸編

●：出来形管理図表を作成する。

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

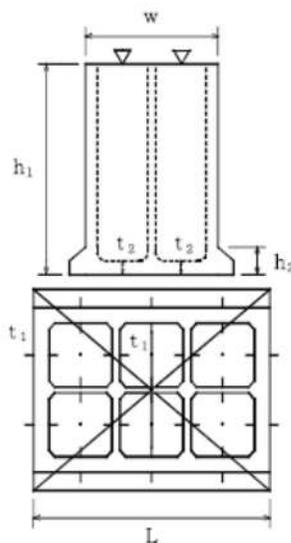
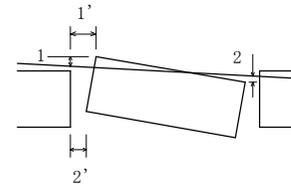
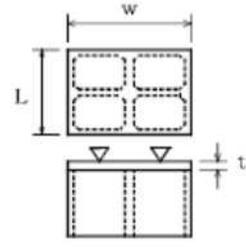
編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7	河川海岸編	2	突堤・人工岬	5	突堤本体工	海岸コンクリートブロック工	基準高▽	(層積) ブロック規格 26 t 未満 ● ±300	施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。延長は、センターラインで行う。		7-2-5-5
							(層積) ブロック規格 26 t 以上 ● ±500				
							(乱 積) ±ブロックの高さの 1/2				
							天 端 幅 w △ -ブロックの高さの 1/2				
							天 端 延 長 L △ -ブロックの高さの 1/2				
7	河川海岸編	2	突堤・人工岬	5	突堤本体工	9	石枠工	基準高▽ ● ±50	施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。		7-2-5-9
厚 さ t △ -50											
高さ h	h < 3m ● △ -50										
	h ≥ 3m ● △ -100										
延 長 L △ -200	1 施工箇所毎										
7	河川海岸編	2	突堤・人工岬	5	突堤本体工	10	場所打コンクリート工	基準高▽ ● ±30	施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。		7-2-5-10
幅 w ● △ -30											
高 さ h ● △ -30											
延 長 L △ -200											

出来形管理基準及び規格値 第7編 河川海岸編

●：出来形管理図表を作成する。

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

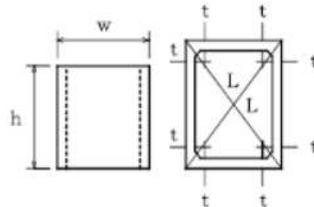
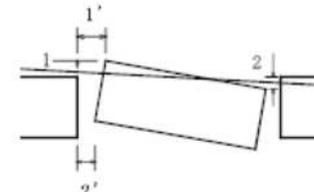
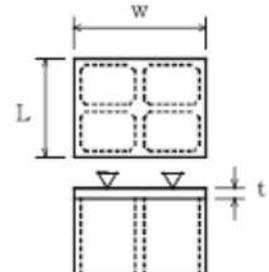
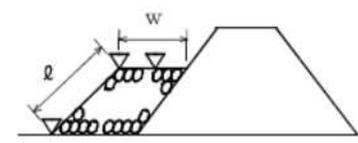
編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	11	1	ケーソン工 (ケーソン工製作)	バ ラ ス ト の 基 準 高 ▽	砕石、砂	●±100	各室中央部1ヶ所		7-2-5-11
						コンクリート	●±50				
						壁 厚 t_1		●±10	底版完成時、各壁1ヶ所		
						幅 w		●+30、-10	各層完成時に中央部及び底版と天端は両端		
						高 さ h_1		●+30、-10	完成時、四隅		
						長 さ L		●+30、-10	各層完成時に中央部及び底版と天端は両端		
						底版厚さ t_2		●+30、-10	底版完成時、各室中央部1ヶ所		
						フーチング高さ h_2		●+30、-10	底版完成時、四隅		
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	11	2	ケーソン工 (ケーソン工据付)	法線に対する出入 1、2	ケーソン重量 2000 t 未満 ●±100	据付完了後、両端2ヶ所		7-2-5-11	
							ケーソン重量 2000 t 以上 ●±150				
						据付目地間隔 1'、2'	ケーソン重量 2000 t 未満 ●100 以下	据付完了後、天端2ヶ所			
							ケーソン重量 2000 t 以上 ●200 以下				
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	11	3	ケーソン工 (突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブ ロック	基 準 高 ▽	陸 上	●±30	1室につき1ヶ所(中心)		7-2-5-11
						水 中	●±50				
						厚 さ t		△±30			
						幅 w		△±30			
						長 さ L		±30			

出来形管理基準及び規格値 第7編 河川海岸編

●：出来形管理図表を作成する。

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

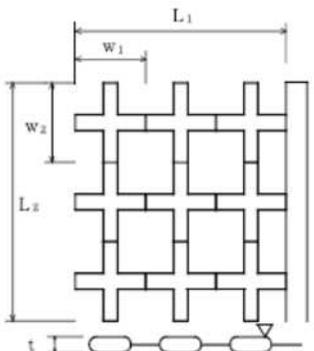
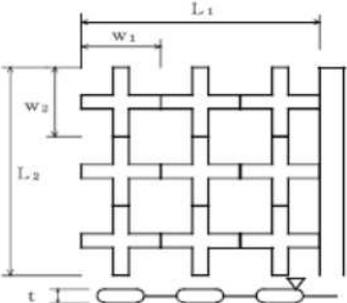
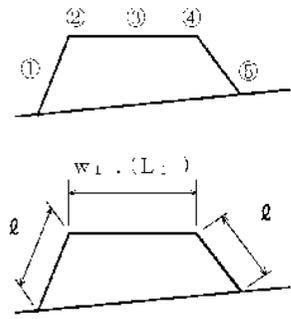
編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	12	1	セルラー工 (セルラー工製作)	壁 厚 t	●±10	型枠取外し後全数		7-2-5-12	
						幅 w	●+20、-10				
						高 さ h	●+20、-10				
						長 さ L	●+20、-10				
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	12	2	セルラー工 (セルラー工据付)	法線に対する 出入 1、2	△±50	据付後ブロック1個に2ヶ所(各段毎)		7-2-5-12	
						隣接ブロックと の間隔 1'、2'	●50以下				
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	12	3	セルラー工 (突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブ ロック	基 準 高▽	陸 上	●±30	1室につき1ヶ所(中心)		7-2-5-12
							水 中	●±50			
						厚 さ t		△±30			
						幅 w		△±30			
						長 さ L		±30			
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	6 根固め 工	2		捨石工	基 準 高▽	異形ブロック据付面 (乱積)の高さ	●±500	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。 幅は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1ヶ所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2ヶ所、延長はセンターライン及び表裏法肩。		7-2-6-2
							異形ブロック据付面 (乱積)以外の高さ	●±300			
						法 長 l		△-100			
						天 端 幅 w		△-100			
						天 端 延 長 L		△-200			

出来形管理基準及び規格値 第7編 河川海岸編

●：出来形管理図表を作成する。

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目		規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要			
7	河川海岸編	2	突堤・人工岬	6	根固め工	3	根固めブロック工	基準高▽	層 積	●±300	施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。 幅、厚さは 40 個につき 1ヶ所測定。 1 施工箇所毎		7-2-6-3	
									乱 積	●±t/2				
								厚 さ t		-20				
								幅 w ₁ w ₂	層 積	-20				
									乱 積	-t/2				
								延長 L ₁ L ₂	層 積	△-200				
乱 積	△-t/2													
7	河川海岸編	2	突堤・人工岬	7	消波工	3	消波ブロック工	基準高▽	層 積	●±300	施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1ヶ所。延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。 幅、厚さは 40 個につき 1ヶ所測定。		7-2-7-3	
									乱 積	●±t/2				
								厚 さ t		-20				
								幅 w ₁ , w ₂		-20				
								延長 L ₁ , L ₂		△-200				
7	河川海岸編	3	海域堤防 (人工リーフ、離岸堤、潜堤)	3	海城堤基礎工	3	捨石工	基準高▽	本 均 し	●△±50	施工延長 10mにつき、1 測点当たり 5 点以上測定。 幅は施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所、延長はセンターライン及び表裏法層。		7-3-3-3	
								荒均し	異形ブロック据付面 (乱積) の高さ	±500				
									異形ブロック据付面 (乱積) 以外の高さ	±300				
									被覆均し	異形ブロック据付面 (乱積) の高さ				±500
										異形ブロック据付面 (乱積) 以外の高さ				±300
								法 長 ℓ		●-100				
								天 端 幅 w ₁		●△-100				
								天 端 延 長 L ₁		●-200				